

「地球はなぜあるのだろう (2)」

お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

(1) 「振り返りシート」に見る、子どもの学び

新教科「てつがく」の入門期にあたる3年生では、抵抗なく振り返りの記述ができるよう、付箋紙程度の大きさのカードに振り返りを書かせている。書く内容は自由である。「今回のてつがく対話で学んだこと」

「他者の発話から考えが変わった点」「次回に聞きたいこと」など、いろいろある。

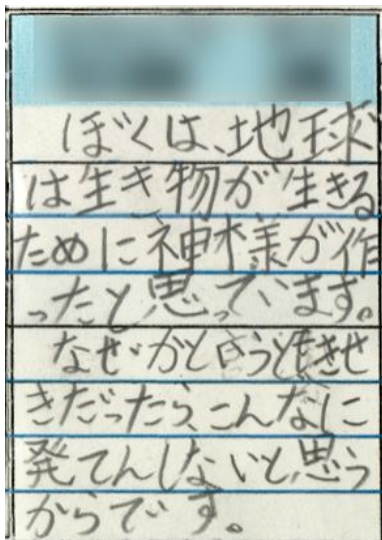
子どもにとっては、自分自身の学びを振り返ることができ、教師にとっては、子ども(たち)の学びの様子や、次時の問いへのヒントとなる。

(2) 振り返りカード(男児)

・きせきじゃないと思って、きせきでもこんなにいろんな星ができるなら、きせきじゃないと思う。こんど、そのことについて話し合いたい。

・地球はきせきでできたのか、どうぶつのためにできたのか、くわしくしりたいです。「生き物ってなんだろう」を、はなしたいです。

・ぼくは**君の意見にさんせいです。次回はかみさまはいるかないかをかながえたい。



・ぼくは、地球は生き物が生きるために、神様が作ったのだと思っています。なぜかというときせきだったら、こんなに発てんしないと思うからです。

・**君の発げんでわかった。

・地球はまず、ごみがなかったらできないし、太陽のカスがなくなれば、一生地球は出来ていなかったと思います。次回は「ごみはどうしてあるの？」

・自分は今まで地きゅうが生物のためにできていると思っていたけど、**さんのいけんでかながえがかわ

った。

・ぼくは、きせきてきにできたと思うんだけど、ほかの人のいけんもあってるかとも思いました。人には人のいけんがあるんだな。

・ぼくは**君にさんせいで、ちきゅうはきせきてきにできたと思う。後、ちきゅうは、生き物のためにできたと思います。次は、ちきゅうって何だろうを話したい。

・**君の発言で考えるものがないから、きせきだと思う。

・**君のきせきではないという、(自分と)同じ意見が心に残りました。次回は、動物っていつ生まれたのか・・・。

・ぼくは、**君や**君の発言で、ちがうんじゃない?と思いました。けっきょく、さいごはどっちかわからなくなりました。

・ぼくはさいしょ、きせきでできたと思ったけど、**君の発言で、みんなのためにできたと思った。こんどは、ほかのわくせいはなぜあるのだろうか?がいい。

・さいしょは、きせきでできた物だと思っていたけど、**君たちの「生き物たちのためにできた」というのに思いがかわった。

・ぼくは「きせきてきにできた」という意見にさんせいです。次回は「せいべつはなぜあるのだろう」を話し合いたい。

・ぼくは、今日、考えはずっとかえません。**君の考えもいいと思いましたが、やっぱり自分の考えが一番です。

・ぼくはさいしょ、ちきゅうは生き物のためにできているのだと思っていたけれど、**君のはつげんで、ちきゅうはきせきでできたという考えにかわった。

(3) 振り返りカードを読んで

男児のカードを読むと、「地球はなぜあるのだろう」という問いを、「地球は誰の為にあるのか」或いは「地球は誰が造ったのか」という問いとして解釈しているように見える。「地球はなぜあるのだろう」という「問いの吟味」が少し足りなかったように感じた。子どもたちの対話を見ても、振り返りカードを見ても、「地球の存在は偶然(奇跡)か必然か」という、現代の宇宙論に通じるものがあって、大変興味深い。